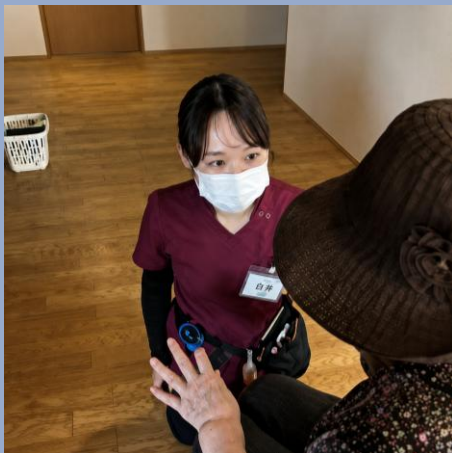


岩手医大

# 岩手医科大学 薬学部

## OB・OG INTERVIEW BOOK 2026

2026.06発行





## 岩手医科大学 キャリア支援センター薬学部会長メッセージ

この「OB・OG INTERVIEW BOOK」も、おかげさまで3年目を迎えました。これまでに56名の卒業生が誌面に登場し、卒業生のリアルな声と、それぞれの場所での活躍をお届けしてきました。

卒業後のフィールドは、驚くほど多彩です。病院や薬局での臨床現場はもちろん、画期的な新薬の開発に挑む製薬企業、国民の健康を守る行政機関、そして大学院で次世代の治療薬を追い求める研究者として——それぞれが自分らしいキャリアを切り拓いています。

毎年開催している「企業研究セミナー」では、各職場のリクルーターとして多くの卒業生が母校を訪れます。卒業生の言葉には、経験に裏打ちされた重みと温かさがあります。「患者さんの『ありがとう』が原動力になっています」「この薬で救える命がある、それを実感できる仕事です」「災害現場で、自分が必要とされていると感じた瞬間がありました」——そんな言葉が、在学生の皆さんの心に響き、将来への具体的なビジョンを描くきっかけになっています。

いま、薬剤師を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。AIや調剤ロボットの急速な進化により、これまで薬剤師が担ってきた業務の一部は自動化が進んでいます。しかしそれは、薬剤師の役割が縮小することを意味しません。むしろ、定型的な作業から解放された分、患者一人ひとりの生活背景や不安に寄り添い、その人に合った最善の医療と一緒に考えるという、薬剤師本来の役割がより強く求められる時代になっていくのだと思います。言葉を選び、相手の気持ちを受け止め、信頼関係を築く力——そうした人間としての力が、これからの薬剤師にとってますます大切になるでしょう。

本学の卒業生を見ると、そうした力を自然に身につけていると感じます。それは、岩手という地域に根ざした医療の現場で学び、多くの患者さんや仲間と向き合ってきた経験があるからではないでしょうか。この冊子に登場する卒業生たちの言葉にも、そのことがにじみ出ています。

岩手医科大学キャリア支援センターは、全国からの最新求人情報の提供に加え、卒業生たちの実体験に基づくアドバイスを通じて、一人ひとりが自分らしい未来を描けるよう、在学生・卒業生の夢の実現を全力で応援しています。在学中から将来を見据えることで、日々の学びや実習もぐっと意味深いものになるはずです。

薬学が人の命と健康に直結する学問であることは、いつの時代も変わりません。医療・製薬・行政・教育・研究——社会を支えるあらゆる場面で、薬学の専門知識と視点が求められています。あなたの興味や個性、そして志を活かせる場所が、きっと見つかるはずです。

この一冊が、高校生の皆さんには薬学部への興味と期待を、在学生の皆さんには新たな気づきと可能性を届けてくれることを、心から願っています。

岩手医科大学  
キャリア支援センター薬学部会長

松浦 誠

<b>01</b>	<b>岩手医科大学附属病院①</b>	<b>3</b>
<b>02</b>	<b>岩手医科大学附属病院②</b>	<b>3</b>
<b>03</b>	<b>岩手県医療局（岩手県立病院）</b>	<b>4</b>
<b>04</b>	<b>盛岡友愛病院</b>	<b>4</b>
<b>05</b>	<b>社団医療法人 啓愛会 宝陽病院</b>	<b>5</b>
<b>06</b>	<b>秋田県厚生農業協同組合連合会(JA秋田厚生連)</b>	<b>5</b>
<b>07</b>	<b>岩手県職員（行政薬剤師）</b>	<b>6</b>
<b>08</b>	<b>積水メディカル株式会社</b>	<b>6</b>
<b>09</b>	<b>株式会社ワークイン つくし薬局</b>	<b>7</b>
<b>10</b>	<b>株式会社中田薬局</b>	<b>7</b>
<b>11</b>	<b>スタイル薬局</b>	<b>8</b>
<b>12</b>	<b>有限会社テック</b>	<b>8</b>
<b>13</b>	<b>株式会社 医薬品情報センター</b>	<b>9</b>
<b>14</b>	<b>株式会社丸大サクラ中薬局（ウエルシアHD）</b>	<b>9</b>



2013年度入職  
小野 晴章

岩手医科大学附属病院  
2013年卒（1期生）

出身高校：  
青森山田高校  
在学時研究室：  
構造生物薬学講座

### 》現在の仕事内容を教えてください。

主に医薬品管理をしています。医薬品の購入や期限管理、毒薬などの規制管理医薬品の管理を行っています。

### 》どんな時にやりがいを感じますか。

薬の在庫管理・期限管理を行うことで、患者さんの薬物療法を予定通り進めることができた時に良かったなと思います。

### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

昨今、様々な理由で医薬品が突然入荷しなくなってしまう場合があります。その際に代替薬を検討したり、メーカーに納入時期等を確認し、今後の対応について検討が必要になります。結果的に病院としての機能維持に貢献できた時はとても安心した記憶があります。

### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

患者さんに頼られるようになることはもちろんですが、同職種・他職種に頼られるような薬剤師を目指していきたいです。

### 》後輩へのメッセージ

大学病院は敷居が高いと思われる方もたくさんいると思いますが、悩んだら相談できる環境は整っています。入職時に自信がないのは皆一緒ですので、病院に少しでも興味があれば一度見学に来てみてください。いつか一緒に働ける日を楽しみにしています。

### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

小学生の時に薬剤師の職業体験をする機会があり、薬剤師の仕事に魅力を感じたことがきっかけでした。

### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

病院では他職種と連携しながら、患者さんの薬物療法に携わることができると感じたからです。特に岩手医科大学は医学部、歯学部、薬学部、看護部があるため、附属病院に大学の友人や先輩・後輩も多く、一緒に仕事ができることも魅力だと思います。

### 》職場の雰囲気を教えてください。

若い人が多く、相談しやすくてとても良い雰囲気です。職員が多いため、比較的休みの相談はしやすい環境かと思います。

#### 1日のスケジュール（一例）

- 8:30 始業
- 9:00 医薬品管理業務
- 11:00 事務作業（メール確認等）
- 12:00 昼休憩
- 13:00 調剤
- 16:00 医薬品管理業務
- 17:00 業務終了



2021年度入職  
瀬山 由佳

岩手医科大学附属病院  
2021年卒（9期生）

出身高校：  
岩手県立花巻北高校  
在学時研究室：  
臨床薬剤学分野

### 》現在の仕事内容を教えてください。

主にNICU・GCUの病棟薬剤師として勤務し、処方内容の確認やTPN調製、服薬指導を行っています。その他、調剤業務も行っています。

### 》どんな時にやりがいを感じますか。

医師と患者さんの治療薬について協議し、患者さんが回復していく姿を見られた時はとてもやりがいを感じます。また、小児患者さんへの服薬指導では、お薬の工夫した飲ませ方を指導することで、これまで飲めなかった薬を飲めるようになった時にも、嬉しさとやりがいを感じます。

### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

吸入薬の指導をした患者さんから「丁寧に説明してくれてありがとう。あなたに説明してもらえて本当に良かったわ。不安だったけど頑張れそう。」と言っていただき、吸入の手技を獲得して退院されたこと。

### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

小児薬物療法認定薬剤師の資格を取得しているので、資格を活かして患者さんのために最適な医療を届けられる薬剤師になりたいです。

### 》後輩へのメッセージ

大学病院薬剤師は、認定や専門薬剤師の取得など自分のスキルアップを目指すことができます。ところがとても魅力的だと思います。初めはわからないことだらけで不安もたくさんあると思いますが、日々成長を感じられる職場です。病院薬剤師に少しでも興味がある方は、ぜひ一度見学に来てみてください。皆さんと働ける日を楽しみにしています。

### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

幼い頃に小児喘息で通院しており、薬局の薬剤師の方に優しく接していただいた経験がきっかけです。不安な時に寄り添い、安心を与えてくれる姿に憧れ、自分も患者さんを支えられる薬剤師を目指したいと思いました。

### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

大学病院では最新の薬剤や治療に触れながら学べる環境が整っており、知識や技術を高められる点に魅力を感じました。また、認定薬剤師の取得にも興味があり、継続的に学びながらスキルアップできると考え、現在の職場を選びました。

### 》職場の雰囲気を教えてください。

研修制度やサポート体制が充実しており、安心して仕事ができます。職場は明るく、さまざまなことに挑戦しやすい職場だと思います。

#### 1日のスケジュール（一例）

- 8:30 始業
- 9:00 病棟業務
- 11:00 調剤業務
- 12:00 昼休憩
- 13:00 病棟業務
- 16:00 調剤業務
- 17:00 業務終了





2021年度入職  
伊藤 圭太

岩手県立中央病院 薬剤部  
2021年卒（9期生）

出身高校：  
岩手県立盛岡第四高校  
在学時研究室：  
薬物代謝動態学講座

≫現在の仕事内容を教えてください。

主に血液内科、脳神経内科を中心とした病棟業務、化学療法業務に携わっています。

≫どんな時にやりがいを感じますか。

服薬指導の際、患者さんに状態を聞いて、気になる症状に対して薬の提案を行い、実際に改善に至った時です。

≫これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

医師に処方提案を行い、その治療によって回復に向かい、感謝されたことです。

≫将来「こうなりたい！」という目標はありますか。

学生の時からがん薬物療法認定薬剤師の取得を目指していました。まずはその取得を目標に日々仕事に励んでいます。取得後はその知識を活かして、がんで悩む患者さんを支えられる薬剤師になりたいです。

≫後輩へのメッセージ

薬剤師は「医療のジェネラリスト」でありながら「薬のスペシャリスト」である必要があります。学生時代はたくさん勉強して知識を身につけ、自分になりたいと思う薬剤師に向かって頑張ってください。

≫薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

親も医療系の職業であったことから、興味を持ちました。また幼い頃に体調を崩すことが多く、薬剤師にお世話になることが多かったからです。

≫現在の職場を選んだ理由を教えてください。

病院薬剤師として急性期から慢性期まで携わることができると思ったからです。そして福利厚生が充実していることです。加えて認定薬剤師の取得まで、補助が手厚い部分に魅力を感じました。

≫職場の雰囲気をお願いします。

優しい薬剤師が多く、全体で協力しながら業務を行っています。また多職種についても日頃から交流し、学ぶことが多いです。

1日のスケジュール（一例）

- 8:30 出勤
- 8:35 化学療法業務
- 13:00 休憩
- 14:00 病棟業務（薬剤指導、持参薬鑑別、診療科ミーティング等）
- 17:15 業務終了



2025年度入職  
泉山 温南

盛岡友愛病院 薬剤科  
2025年卒（13期生）

出身高校：  
盛岡第三高等学校  
在学時研究室：  
機能生化学分野

≫現在の仕事内容を教えてください。

現在は内科の急性期病棟に駐在しており、調剤業務も行いながら病棟業務を行っています。週ごとに注射業務、外来で術前の常用薬チェック、注射（化学療法やTPN）の調製なども割当たっています。

≫どんな時にやりがいを感じますか。

患者さんの病状や検査結果等から用法用量や薬剤変更の提案を医師に相談し、実際に治療計画に組み込まれた時は薬剤師しているなやりがいを感じます。

≫これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

患者さんやご家族が自分に悩みや不安をお話してくれた時です。毎日、全ての病室の患者さんに会うことは時間的に厳しいためどうしても週に1-2回の服薬指導になってしまいます。話す機会が少ない状況でも、不安に思っていることをお会いしたときに相談してくれるのは信頼してくれているような気がして嬉しいです。

≫将来「こうなりたい！」という目標はありますか。

認定資格取得！...と言いたいところですが、プライベートの時間や趣味も大切にしていきたいため、無理のない範囲で身体を壊さず働いていくことが今の目標です。経験や知識を重ねて患者さんへの服薬指導の内容も充実させていきたいと思っています。

≫後輩へのメッセージ

長期間に渡り、患者さんと携わりたい方やリハビリをしADL向上していく過程と一緒に薬剤師として支えたり見守ることをしたい方はぜひ当院へ...！雰囲気見学お待ちしております。

≫薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

医療系に進みたいという希望はありましたが、注射を人に打つという処置をする勇氣なく、細かい作業や反復作業は好きなため向いていそうな薬剤師を目指しました。他にも安定している職業というイメージがあったのも理由です。

≫現在の職場を選んだ理由を教えてください。

リハビリに力を入れている病院のため、長期間患者さんと携わることができるので就職を決めました。（作業療法士・理学療法士・言語療法士の方は総数100人以上います。）

≫職場の雰囲気をお願いします。

認定資格を持っている方や経験豊富な薬剤師の方が多数いるため、質問や不明点ある際は質問しやすい環境です。不安なことをそのまましておくのではなく解決できる環境下にいるのは大変有り難いです。



1日のスケジュール（一例）

- 8:30 出社
- 9:00 病棟業務・調剤
- 12:00 昼休憩
- 12:45 病棟業務  
（午後から面会時間のためご家族の方にも薬について説明）
- 16:00 担当病棟の注射の監査
- 17:15 業務終了



### 2013年度入職 多田 有花

社団医療法人啓愛会  
宝陽病院 薬剤科勤務  
2013年卒（1期生）

出身高校：  
岩手県立花巻北高校  
在学時研究室：  
薬剤治療学講座

#### 》現在の仕事内容を教えてください。

調剤業務、服薬指導やカンファレンス、DI業務、感染対策や医療安全などの委員会活動、院内研修会(全職種向け等)の実施など、幅広い業務に携わっています。

#### 》どんな時にやりがいを感じますか。

患者さんや多職種から相談を受け、自分の提案や対応が治療や安心につながったと感じられた時や、多職種と連携しながらチーム医療の一員として患者さんを支えられると実感できた時にやりがいを感じます。

#### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

コロナ禍で感染対策委員として活動した経験です。病院内だけでなく、地域の医療機関・施設・薬局、行政、ICAT等とも連携しながら、地域全体で感染対策に取り組みました。正解がない中で協力して対応した経験は、今でも強く印象に残っています。

#### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

患者さんや多職種から信頼され、気軽に相談してもらえる薬剤師を目指し、AI活用など新しい技術も取り入れながら成長していきたいです。

#### 》後輩へのメッセージ

中小病院には、患者さんとスタッフとの距離が近く、一人ひとりが幅広く活躍できる魅力があります。ぜひ見学に来て、実際の雰囲気を感じてもらえたら嬉しいです！

#### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

高校で薬学部新設の案内があり、一期生というタイミングにも惹かれて、自然と薬剤師の仕事に興味を持ったことがきっかけです。

#### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

地元で貢献できる地域医療に魅力を感じました。また、緩和医療や透析に興味があり、4つの病院で幅広く学べる環境にも惹かれました。見学の際には職場の雰囲気も良く、職員旅行など福利厚生が充実していたことも入職を決めた理由です。

#### 》職場の雰囲気を教えてください。

多職種との垣根が低く、日頃からコミュニケーションを取りやすい職場です。医師が薬剤科へ気軽に相談に来る場面も多く、チーム医療を実感できます。

#### 1日のスケジュール（一例）

- 8:30 出勤、薬剤科内朝礼
- 9:00 調剤業務、持参薬鑑別
- 10:30 混合注射業務
- 11:00 病棟カンファレンス
- 12:00 昼休憩
- 13:00 服薬指導
- 15:00 各種委員会
- 17:15 業務終了



4 病院の薬剤科合同で研修会



病院祭



### 2022年度入職 小泉 真

かつの厚生病院勤務  
2021年卒（9期生）

出身高校：  
秋田県立能代工業高校  
在学時研究室：  
衛生化学分野

#### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

両親ともに医療職であり小さいころから医療に興味がありました。怪我をしてひどく化膿した際に外用の抗菌薬で綺麗に治った経験が薬剤師を目指すきっかけになりました。

#### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

地元秋田に貢献できる職場で働きたいとの思いからでした。実務実習の際に丁寧かつ熱心に指導していただき、このような環境で働きたいと思ったことも理由の一つです。

#### 》職場の雰囲気を教えてください。

分からないことは気軽に相談できる雰囲気です。人数が少ない分、協力して業務にあたっています。

#### 1日のスケジュール（一例）

- 8:30 出勤
- 9:00 処方鑑査、情報収集
- 10:00 持参薬鑑別
- 11:00 外来指導
- 12:00 昼休憩
- 14:00 カンファレンス
- 15:00 服薬指導
- 17:00 業務終了

#### 》現在の仕事内容を教えてください。

調剤業務、病棟業務、抗がん剤調製、外来指導(休薬説明、インスリン手技指導)等。

#### 》どんな時にやりがいを感じますか。

医師や看護師からの相談に的確に回答できた時です。また、患者様からありがとうと言葉をいただいたときは薬剤師をやっていてよかったと思います。

#### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

ブルーレーターが出ていた重篤な副作用が発現する処方があり「大学で勉強したやつだ!」と驚いた記憶があります。主治医に問い合わせを行って処方の変更となり副作用の発現を回避することができました。

#### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

患者様からはもちろん医師・看護師などの医療従事者からも頼られる薬剤師になりたいと思っています。循環器の担当をしているのでモダリティを適切に評価できるスキルも身に着けたいと考えています。

#### 》後輩へのメッセージ

病院は規模・機能がそれぞれ異なるため、薬剤師が担う役割も病院ごとに異なります。実務実習だけでなく病院見学などを通して自分にあった環境を探してみたいかがでしょうか。JA秋田厚生連の各病院では病院見学が可能です。奨学金制度もありますのでJA秋田県厚生連の採用サイトをぜひご覧ください。



2024年度入職  
佐々木 夏央

県南広域振興局保健福祉環境部  
一関保健福祉環境センター  
・一関保健所  
2024年卒（12期生）

出身高校：  
岩手県立一関第一高校  
在学時研究室：創剤学分野

▶現在の仕事内容を教えてください。

薬局やドラッグストア等の許認可事務や監視指導、薬物乱用防止の啓発、試験・免許事務などを担当しています。

▶どんな時にやりがいを感じますか。

住民の方や事業者の方から感謝の言葉をいただいた時や、研修会等の事業を計画通りに達成できた時にやりがいを感じます。

▶これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

岩手県に生じているケンの中には不正な種類があるため、定期的にパトロールし、不正な種類を見つけた時には抜去し処理しています。背丈ほどある不正なけしを発見した時は大変驚きましたが、すべて抜去した時は達成感があり、印象に残っています。

▶将来「こうなりたい！」という目標はありますか。

薬務をはじめとした食品衛生や環境衛生などの知識に精通し、県民の健康の確保に貢献できる職員になりたいです。

▶後輩へのメッセージ

行政薬剤師は幅広い分野に携われること、福利厚生が充実していることが魅力だと思います。仕事もプライベートも大切にしたい方にはお勧めです。インターンシップも実施しておりますので、興味のある方はぜひ参加してみてください。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

▶薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

幼少期に入院した際、薬による作用を不思議に思い、興味を持ったことがきっかけです。そのうち、薬を扱い患者さんの健康を支えることができる薬剤師を目指すようになりました。

▶現在の職場を選んだ理由を教えてください。

薬務や食品衛生、環境衛生など幅広い業務を通して県民の皆さんの健康に貢献したいと考え、行政薬剤師として岩手県で勤務することを選びました。

▶職場の雰囲気を教えてください。

分からないことや、困ったことがあったときに気軽に相談しやすい環境だと思います。様々な専門職の方と連携しながら問題解決に取り組むこともあります。



1日のスケジュール（一例）

8:30	出勤
9:00	收受書類・メール確認
10:00	飲用水検査の受付
11:00	申請・届出等の事務処理
12:00	昼休憩
13:00	薬局・ドラッグストア等の監視巡回
16:00	監視結果のまとめ
17:15	業務終了



2025年度入社  
O.D

医療事業部 岩手工場  
技術部 品質管理課 所属  
2025年卒（13期生）

出身高校：  
岩手高等学校  
在学時研究室：  
薬物代謝動態学分野

▶薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

周りに医療系が多く、医療が身近にあったため自然と医療系の大学に進学しました。また人を助ける仕事をしたい想いがあったため。

▶現在の職場を選んだ理由を教えてください。

現在の職場を選んだ理由は、岩手から幅広い業務に挑戦できる環境に魅力を感じたためです。薬剤師以外の業界に興味を抱く契機となったのは、大学4年次に受講した、製薬企業のMRとして活躍されているOBの講義です。その講義を通して、より多くの患者様の生命と健康に貢献したいと考え、就職活動を始めました。その中で現在の会社と偶然出会い、さまざまな企業を比較する中で最終的に人事部の人を大切にしている姿勢から会社の良さを感じ入社しました。

▶職場の雰囲気を教えてください。

聞きやすい環境、教育が手厚いです。最後までわかるまで何度でも教育していただける環境です。工場内には他部署もあり、部活動や懇親会など部署間の交流ができます。また年間休日日数129日と休暇が多いことも魅力です。さらに、必要な時に有給休暇が取得しやすい環境のためワークライフバランスを充実させることができます。

▶現在の仕事内容を教えてください。

医薬品の素となる原薬の品質管理をしています。原薬は医療用医薬品やOTCなどになります。理化学試験を行いその原薬が安全であることを証明しています。品質管理課は製品出荷前の最後の砦の役割を果たしております。日本薬局方、法規のGMP、物理の分析化学などが業務と関連しています。

▶どんな時にやりがいを感じますか。

自社製品が現場で活躍しているときです。積水メディカルは、原薬製造の他に、体外診断用医薬品の製造販売をしています。医師や看護師の方から積水メディカルの製品を使用していると伺った際、医療に貢献している実感と誇りを抱きました。1つの製品で多くの患者様に貢献できることがやりがいです。

▶これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

東京本社での新入社員研修が印象に残っております。文系・理系出身の様々な同期と楽しく研修をしました。

▶将来「こうなりたい！」という目標はありますか。

社内制度などを活用して、現在の職に留まらず他の仕事に挑戦したい。同じ場所にとどまらず自身の可能性を見つけキャリアとスキルを磨きたい。

▶後輩へのメッセージ

私は薬剤師ですが、現在は薬剤師免許を必須としない業務に携わっています。就活では製薬業界以外の業界も検討していました。幅広く活動をしていて偶然、現在の会社と出会いました。インターンなどを通じて、学部を超えた多くの仲間と出会うことができました。会社は違っても、今でも連絡を取り合い、時々会っています。行動することで良い出会いはあると感じています。就活をたくさんできるのは学生までです。勉学と就活との両立は大変だと思いますが、自分が目指したい薬剤師像、挑戦してみたい仕事をぜひ見つけてください。心より応援しています。

1日のスケジュール（一例）

8:30	朝礼
8:50	理化学試験
12:00	昼休憩
13:00	課内勉強会
13:30	理化学試験・事務作業など
17:15	業務終了

品質管理課はフレックスで柔軟な働き方ができます。  
10:30出勤、15:00退勤なども可

2022年度入社  
戸羽 美咲

つくし薬局柳原店勤務  
2022年卒（10期生）

出身高校：盛岡白百合  
学園高等学校  
在学時研究室：  
構造生物薬学分野

### 》現在の仕事内容を教えてください。

処方箋に基づいた調剤と服薬指導が主な仕事内容です。

採用担当としても活動しており、学生さんと関わる機会も多いです。企業説明会の参加や大学訪問、店舗見学の実施、自社イベントの企画や運営も行います。

### 》どんな時にやりがいを感じますか。

副作用症状や飲み忘れが多いこと等、患者さんが病院では言いづらくて医師に伝えて来れなかったことを薬局で相談していただき、疑義紹介やトレーニングレポートを使い解決できたときにやりがいを感じます。

また、継続的に来局して下さる患者さんも多く、顔や名前を覚えて話しかけてくれた時や、お子さんの成長を感じられた時に喜びを感じます。

### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

カフェ併設の店舗で働いていることもあり、処方箋がなくても立ち寄ってくれる方が多くいらっしゃいます。雰囲気が良いからお薬はこちらでもらいたいと処方箋を持ってきてくれる方の声がとても嬉しく印象に残っています。

また、採用担当を始め、関わった学生さんが入社を決めてくれて一緒に働けることもなかなかできない経験だと思い、嬉しいです。

### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

何か困ったとき、相談したいことがある時に真っ先に頭に浮かぶ存在になることが目標です。

薬に限らず、街の化学者として知識を活かしていきたいと思っています。

### 》後輩へのメッセージ

つくし薬局では在宅や施設の同行回診、お薬講話、カフェ併設店舗の出店等地域に根差した薬局づくりを行っています。2か月間の新人研修で薬剤師としての基礎も身に付き、同期や社員との関係も築かれます。就活では軸を見つけ、実際に足を運んで社員の話聞いてほしいと思います。ぜひ店舗見学にいらしてみてください!

### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

子供の頃、処方箋を見ただけで症状が分かる薬剤師に憧れたのがきっかけです。薬の知識を身に付けることで、家族や身近な人の力になれるのではないかと感じ目指しました。

### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

実務実習を通し、継続的に患者さんに関わりたいという思いが強くなり、薬局を志望しました。その中でも地域に根差した薬局で社内の雰囲気も良く、働きやすいだろうと感じ選びました。

### 》職場の雰囲気を教えてください。

入社後に店舗見学を行い自身の配属先を決めていくため、社内スタッフの顔と名前がお互いに分かる関係になっています。社内でのイベントや行事も多く、所属店舗が違っても誰とでも話せる温かい関係です。



2025年度入社  
安藤 義一

中田薬局小佐野店勤務  
2025年卒（13期生）

出身高校：  
岩手県立花巻北高校  
在学時研究室：  
衛生化学分野

### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

高校生のときに学んだ化学や生物を理解できるようになり、知識が人の役に立つ仕事に就きたいと考え、薬学部進学を意識するようになりました。当時は経済的事情もあり一度は断念しましたが、「2006年に薬学部が6年制になる」というニュースを見て再度火が付き、30年間勤めた公務員を退職して社会人入試枠で入学しました。

### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

多職種との連携により、地域住民の健康づくりや生活に貢献しているところに魅力を感じたこと、そして薬剤師が不足している地方で役に立ちたいと考え志望しました。

### 》職場の雰囲気を教えてください。

わからないことなどは相談できたり、相互に協力し合える職場です。

### 》現在の仕事内容を教えてください。

外来患者への投薬が中心です。他に施設入所者の定期処方薬の監査、夏季と冬季には学校薬剤師業務を行っています。

### 》どんな時にやりがいを感じますか。

投薬時、患者さんの話を丁寧に聞くことで安心していただけたと感じられる瞬間にやりがいを感じます。

### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

一包化や週1回服用する骨粗鬆症治療薬の服用日変更について、処方医に服薬情報提供により提案したところ、その提案を受け入れていただき、患者さんも満足してくれたことです。

### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

仕事に誇りを持つとともに、日々の投薬や相談対応を通じ、患者さんに信頼される存在になれるよう、成長したいと考えています。

### 》後輩へのメッセージ

誰しも、科目により得意・不得意はあると思います。履修した内容すべてを活用するわけではありませんが、懸命に勉強したことは無駄にはならないはずです。これまでの努力は、薬剤師になってからも皆さんを裏切ることはないと思います。頑張ってください。

#### 1日のスケジュール（一例）

8:30 出社  
8:50 ミーティング  
9:00 投薬、薬歴入力  
12:00 昼休憩  
13:00 投薬、薬歴入力、監査など  
18:00 業務終了



2023年度入社  
伊藤 愛里

スタイル薬局勤務  
2022年卒（10期生）

出身高校：  
盛岡市立高校  
在学時研究室：  
薬物代謝動態学分野

### ≫現在の仕事内容を教えてください。

調剤や服薬指導といった薬局内での基本業務や、施設や個人宅への在宅訪問、医師の訪問診療への同行など、在宅医療業務も行っています。

### ≫どんな時にやりがいを感じますか。

患者様から「あなたに言ってよかった。ありがとう。」と言われた時や、在宅医療の現場などで他職種の方から相談をいただいた際に、良い結果を出せたときに大きなやりがいを感じます。

### ≫これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

初めて担当した施設で、「伊藤さん！」と名前を呼んで頼られた瞬間です。薬剤師になりたてだったときのことで、薬剤師として頼られる側になったのだと強く実感し、より一層の責任感をもって業務に励みきっかけとなりました。

### ≫将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

「困ったことがあれば、まずはあの人に相談しよう」と真っ先に顔を浮かべてもらえる薬剤師になることです。そのために、患者様や多職種の方々とのコミュニケーションを大切に、専門的知識のアップデートも怠らずに励んでいきたいです。

### ≫先輩へのメッセージ

在学中の勉強は大変だと思いますが、ここで得る知識は将来、薬剤師としてだれかを支えるための大切な土台になります。同時に、学生の時にしかできない経験も沢山あると思いますので、楽しい学生生活を過ごしてください。応援しています！

### ≫薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

身近な人が原因不明の体調不良に苦しんでいた際に、医師から処方された薬で回復していく姿を目の当たりにし、薬の持つ力に興味をもったことがきっかけです。

### ≫現在の職場を選んだ理由を教えてください。

一番の決め手は、職場の雰囲気の良さです。また、在宅医療に関われる環境であることや、奨学金返済支援制度がある点にも魅力を感じ、入社を希望しました。

### ≫職場の雰囲気を教えてください。

困ったことがあれば周りの皆さんがすぐに手を差し伸べてくれる、アットホームな薬局です。何でも気軽に相談できます。

### 1日のスケジュール（一例）

- 9:00 出社
- 9:10 施設への訪問診療の同行①
- 10:00 外来業務
- 11:00 施設への訪問診療の同行②
- 13:00 昼休憩
- 14:30 施設へ訪問
- 15:30 外来業務
- 18:00 退勤



2013年度入社  
須藤 達大

テック調剤薬局 泉川店勤務  
2013年卒（1期生）

出身高校：  
青森県立青森東高等学校高校  
在学時研究室：  
創剤学講座

### ≫現在の仕事内容を教えてください。

調剤や服薬指導、在宅訪問などの通常業務の他、管理薬剤師として店舗運営やスタッフ管理、多職種との連携にも関わっています。時には、地域医療に関する講演会や学会発表、実務実習なども行っています。

### ≫どんな時にやりがいを感じますか。

患者様から感謝や喜びの言葉を頂けた時です。薬だけでなく生活背景まで考え患者さんのニーズに応えられる薬剤師として地域医療に貢献できることに大きな魅力を感じています。

### ≫これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

年末に対応した、疼痛緩和中の在宅患者さんのことが特に印象に残っています。処方された医療用麻薬の確保が難しく、医師への処方変更提案など対応に追われましたが、患者さんやご家族の不安を少しでも減らせるよう、多職種と連携しながら支援しました。在宅医療では、薬剤師の対応一つが患者さんの安心につながることを実感した経験でした。

### ≫将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

患者さん一人ひとりの疾患だけでなく、生活環境や価値観等、ライフスタイルまで考慮した対応ができる薬剤師になりたいと考えています。また、近年はAIやITツールの進化も著しいため、新しい技術も積極的に活用しながら、より安全で質の高い医療を提供できる薬剤師を目指しています。

### ≫先輩へのメッセージ

薬学部での勉強や実習は覚えることも多く、大変だと感じる場面もあると思います。ただ、その経験一つひとつが、将来患者さんを支える力に繋がっていきます。頑張ることはもちろん大切ですが、長く走り続けるためには、しっかりリフレッシュすることも同じくらい大切です。自分らしさを忘れず、多くの経験を積みながら、ぜひ理想の薬剤師を目指してください。

### ≫薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

幼少期に喘息を患い、発作を予防するために毎日薬を服用していました。その経験を通して、薬が生活を支えてくれる存在であることを実感し、次第に薬剤師という仕事に興味を持つようになりました。

### ≫現在の職場を選んだ理由を教えてください。

生まれ育った青森の地域医療に貢献したいという思いから、地域に根差した活動を実践している現在の職場を志望しました。地域医療への姿勢に共感したことに加え、店舗がほぼ市内のため、生活環境を大きく変えずに働き続けられる点にも魅力を感じています。

### ≫職場の雰囲気を教えてください。

若い職員が多く活気のある職場で、新しいことにも積極的に挑戦できる風土があります。組織としての成長性や可能性の大きさにも魅力を感じています。

### 1日のスケジュール（一例）

- 8:15 出社
- 8:30 朝礼
- 10:00 調剤・鑑査・服薬指導
- 12:00 昼休憩
- 13:00 医師への情報提供
- 15:00 在宅業務
- 17:30 業務終了



### 2025年度入職 松橋 正人

古川調剤薬局 駅東店勤務  
2025年卒（13期生）

出身高校：  
函館大学付属有斗高等学校  
在学時研究室：  
薬剤治療学分野

#### 》現在の仕事内容を教えてください。

現在は主に投薬や調剤業務を担当しています。また、当社所属の管理栄養士とともに在宅訪問へ伺うこともあります。さらに他店舗へ応援に行くこともあり、さまざまな経験を積むことができています。

#### 》どんな時にやりがいを感じますか。

私は患者さまとお話しすることが好きなので、会話の中で生活背景や、医師には相談しづらかったことを伺えた時にやりがいを感じます。また、患者さまからの質問にお答えし、納得していただけた時や、「松橋さんのおかげです」と感謝のお言葉をいただいた時にも大きなやりがいを感じています。

#### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

長年同じ薬を使用されていた患者さまへ改めて使用方法をご説明した際、実は誤った方法で使用されていたことがありました。正しい使用方法をお伝えしたことで、不安や残薬の解消につながり、次の来局時に感謝のお言葉をいただいたことが強く印象に残っています。

#### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

『薬局薬剤師といえば松橋正人』と認知していただけるような薬剤師になり、全国の患者さまの健康維持に携わることが将来の目標です。

#### 》先輩へのメッセージ

国家試験合格がゴールではありません。大事なのは薬剤師として30、40年働く中でどこまで働くかだと私は思います。迷ったときはぜひ先生や先輩に話を聞き、情報収集に時間を使ってください。勉強は大変ですが、『合格したら〜したい』という目標を作ることで頑張れると思います。学生生活もぜひ楽しんでください!

#### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

幼い頃から身体が弱く、入院や通院をすることが多かったのですが、いつも身近にいた存在が薬剤師でした。そうした経験を通して、いつしか自分も薬剤師になりたいという憧れを抱くようになりました。

#### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

職場見学した際に、やりがいを持って働ける環境だと感じ、入社を決めました。定期的に薬剤師の勉強会があるところにも惹かれました。

#### 》職場の雰囲気を教えてください。

職場の雰囲気はとてもよく、わからないことがあれば先輩方が親切に教えてくださいました。話しかけやすい雰囲気のため、入社したばかりの頃はとても助けられました。

よく大学へ行っているの、気軽に声をかけてもらえると嬉しいです!

#### 1日のスケジュール

8:30 出社  
業務開始  
12:00 昼休憩  
13:00 午後の業務開始  
18:00 業務終了



### 2024年度入社 山崎 雛乃

ハッピー調剤薬局青森西大野店勤務  
2021年卒（9期生）

青森県立木造高等学校出身  
在学時研究室：薬剤治療学分野

#### 》現在の仕事内容を教えてください。

調剤業務(一化や粉砕等)/服薬指導/健康相談(OTCの対応含む)/在庫管理  
管理薬剤師としてマネジメントにも力を入れています。

#### 》どんな時にやりがいを感じますか。

一番は「薬のことは山崎さんに」と患者様やお客様から相談されることです。

#### 》これまでの仕事で1番印象に残っていることは何ですか。

- ・飲み合わせやアレルギー歴等から適切なOTC医薬品の選定を行いセルフメディケーションを支援。  
→症状が改善されると感謝の言葉をいただいたこと。
- ・抗がん剤が開始になった患者様の体調や経過から副作用を疑い病院へ情報提供。  
→治療中断に至らず現在も内服継続中。アドヒアランスの維持。

#### 》将来「こうなりたい!」という目標はありますか。

今年は「漢方生薬認定薬剤師」取得に向けて勉学に励んでいます。常に情報のアップデートを行い地域貢献型薬剤師に!

#### 》先輩へのメッセージ

今後は就活&勉強&卒研で多忙な時期に入り焦燥感に駆られることもあると思います。大体のイメージや雰囲気を知っておくだけでもOKです。それが後の実務実習や国試のモチベーションになります。ドラッグストアってあまり処方箋が来ないんじゃない?とと思っている方は多いと思います。実は門前薬局より多種多様な処方箋を目にする機会が多く薬剤師としてのスキルを磨きやすいです。薬だけでなく患者様の健康管理を支えるトータルケアが重要となってきます。地域の方々の健康に寄り添いたいと思う方は是非一度足を運んでみて下さい!

#### 》薬剤師（薬学部）を目指したきっかけを教えてください。

- ・医療職に興味があった。
- ・旅行先で岩手医科大学の薬学生と出会い薬学部に興味を持った。

#### 》現在の職場を選んだ理由を教えてください。

元々薬局志望だが、3年の病院経験を経て現在に至っています。調剤だけでなくOTCにも触れることで幅広い専門知識と経験を身に付けることができると思っていたからです。認定薬剤師の資格取得支援もあります!

#### 》職場の雰囲気を教えてください。

若手が多いため気軽に相談しやすく、和気藹々と仕事ができる環境です。品出しに関わることがないため、集中して薬剤業務に取り組みます。ワークライフバランスがとれた職場です!

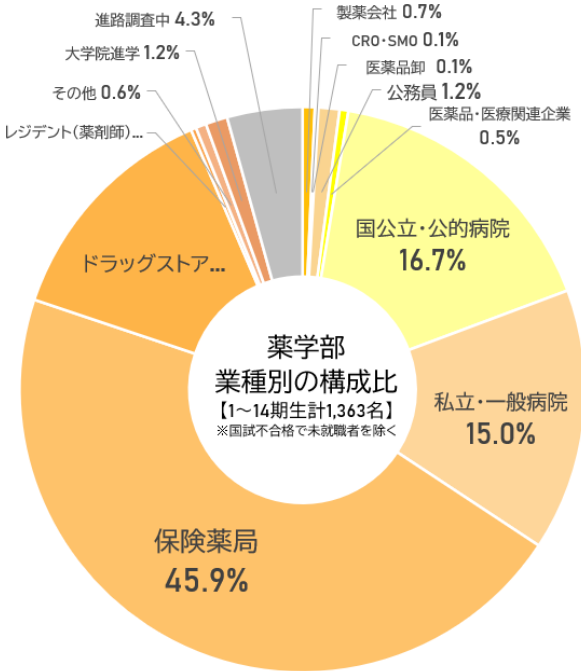
#### 1日のスケジュール（一例）

9:00 業務開始(調剤/鑑査/投薬/薬歴/健康相談etc.)  
13:00 昼休憩  
14:00 午後業務開始(※)  
※空き時間で自己学習：e-learning  
18:00 業務終了

休日は旅行でリフレッシュ!



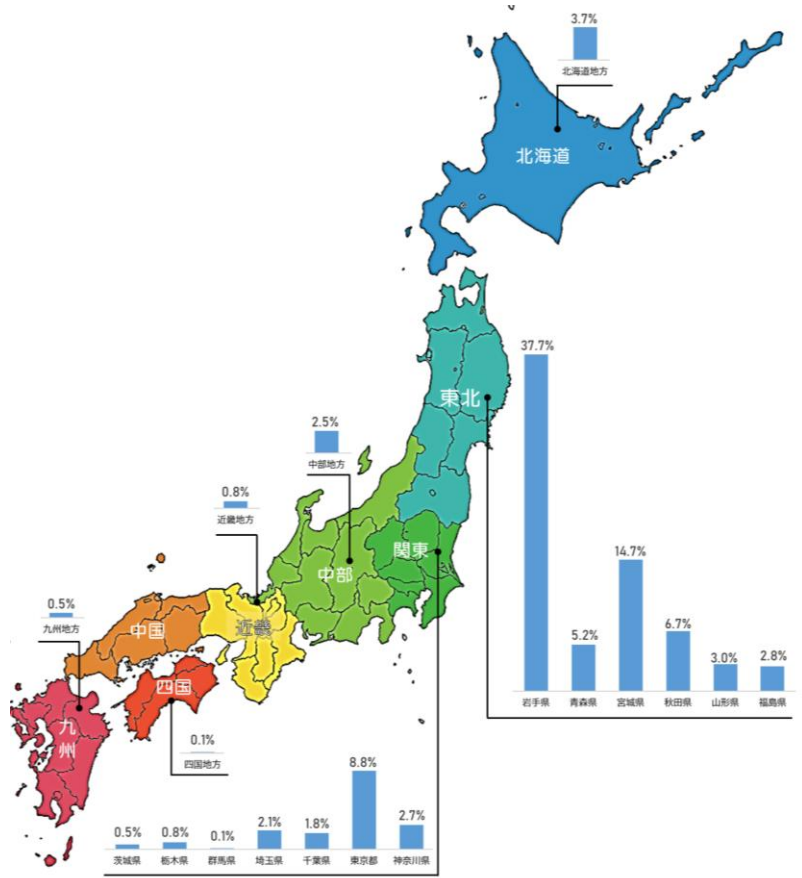
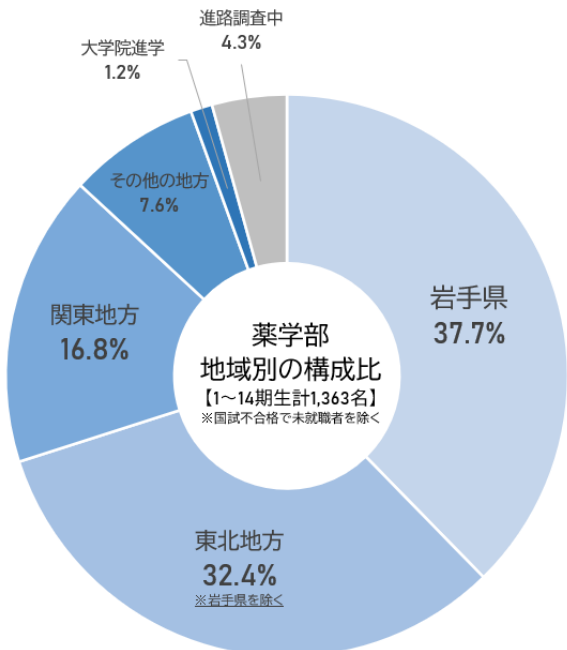
業種別内訳



薬学部第1～14期生 主な就職・進学実績 (2026年5月1日現在)

- 製薬企業(MR)
  - エーザイ
  - 大塚製薬工場
  - グラクソ・スミスクライン
  - 中外製薬
  - Meiji Seikaファルマ
- CRO・SMO
  - エシック
  - エーツーヘルスケア
- 医薬品卸
  - バイタルネット
- 公務員
  - 防衛省航空自衛隊
  - 厚生労働省 東海北陸厚生局 麻薬取締部
  - 岩手県
  - 青森県
  - 宮城県
  - 山形県
- 医薬品・医療関連企業
  - 大陽日酸
  - 東和薬品
  - ニプロファーマ
  - 日本全薬工業
  - 富士フィルム和光純薬
- 医療機関
  - 岩手医科大学附属病院
  - 岩手県医療局(岩手県立病院)
  - 盛岡赤十字病院
  - 盛岡友愛病院
  - 川久保病院
  - 総合花巻病院
  - 北上済生会病院
  - 啓愛会
  - 手稲薬仁会病院
  - 八戸市立市民病院
  - 弘前大学医学部附属病院
  - 大崎市市民病院
  - 仙台市立病院
  - 東北大学病院
  - 秋田赤十字病院
  - 秋田大学医学部附属病院
  - 市立秋田総合病院
  - JA秋田厚生連
  - 明和会
  - 山形大学医学部附属病院
  - 星総合病院
  - 新潟大学医歯学総合病院
  - 国立病院機構北海道東北グループ
  - 徳洲会グループ
  - イムスグループ
- 保険薬局
  - アイセイ薬局
  - アイングループ
  - アオキファーマシー
  - イクミグループ
  - いまいメディカルグループ
  - 医薬品情報センター
  - 岩手保健企画
  - ウイング
  - オオノ(ひかり薬局・プラザ薬局)
  - クオール
  - クラフト(さくら薬局グループ)
  - クリエイトエス・ディー
  - サノ・ファーマシー
  - ザングループ
  - シッパヘルスケアファーマシー東日本
  - 総合メディカル
  - トミザワ薬局
  - 日本調剤
  - ファーマみらい
  - ファーマライズホールディングス
  - メディカルシステムネットワーク(なの花薬局)
  - メディワークス盛岡
  - ライブリー
  - ラッキーバッグ
  - ワークイン つくし薬局
- ドラッグストア
  - イオン東北株式会社
  - ウエルシア薬局
  - カワチ薬品
  - クスリのアオキ
  - サンドラッグ
  - スキ薬局
  - ツルハホールディングス
  - マツモトキヨシ
  - 薬王堂
- 業系以外
  - ファーマプロダクト
  - 学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール
- 進学
  - 岩手医科大学大学院薬学研究所
  - 東京大学大学院医学系研究科
  - 秋田大学大学院医学系研究科
  - 秋田大学大学院医学系研究科
  - 金沢大学医薬保健学統合研究科医学専攻
  - 慶應義塾大学大学院薬学研究所薬学専攻

地域別内訳





**【発行元】**  
岩手医科大学 入試・キャリア支援課  
〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通1-1-1  
TEL : 019-651-5110 (内線5365)  
E-mail : career@j.iwate-med.ac.jp



岩手医科大学  
ホームページ



キャリア支援センター  
ホームページ